



一関市立山目小学校 校報 No.29
2023. 2. 24 文責:校長 菊池



いいね👍6年生からの挑戦状

昼の校内放送の一コマです。

6年生は今、皆さんのお手本になれるよう意識して生活しています。最近、廊下歩行やボールの使い方、片付けがあまり良くありません。このことを解決するため、6年生からの挑戦状を出しています。

今日、午前中のMVPを紹介します。〇年〇〇さん。廊下ですれ違った時、明るく大きな声で「こんにちは」と、あいさつをしていたからです。

明日も6年生をこえる人は現れるのか？
明日もお楽しみに！

「6年生は、お手本になれているのか？」
こんな6年生の反省から生み出されたこの取組。



【昼の放送 挑戦状を読む6年生】

卒業の日までリーダーであろうとする意気込みを感じます。

そして、自分たちのアイデアと協力で生活を高める方法を後輩に教えてくれています。

卒業式 マスク等の取り扱い

児童と保護者の意向を尊重

卒業式でのマスクの取り扱いについて、文部科学省より通知が出されました。本校でも通知に基づき卒業式を行います。

ご理解ご協力をお願いします。

1 児童・教職員 マスクを外すことを基本に

- ◆ ただし、国歌・校歌の斉唱、呼びかけでは、児童・教職員もマスクを着用します。
- ◆ 感染不安や健康上の理由等から、マスクの着用を希望する児童（保護者の意向を含む）・教職員は着用しても構いません。着脱を強いることはありません。

マスクの取り扱いは、児童と保護者、教職員の意向を尊重します。

2 保護者・来賓 マスク着用を基本に

- ◆ マスクを着用し、座席間に距離をとり、着席いただいての参加を基本とします。
- ◆ 今回の通知では、保護者や来賓等の人数の制限は必要ないとされています。
ただし本校では、参加人数に対しての会場の広さ、座席間の距離の確保等のため、卒業生の各家庭二人までの参加とさせていただきます。

4月以降の学校でのマスク等の取り扱いについては、後日改めて国から通知が出される予定です。その際、お知らせします。

やさしさを絵本に込めて

自作の絵本をいただきました

室根町在住の藤原美香子さんから、自作の絵本2種類、計10冊を寄贈いただきました。



山目小学校も物語の舞台『善太郎さん』戦後の山目に実在した心やさしい善太郎さんが主任公の物語。

人のうれしさや悲しさもはかることができる『天使のまきじゃく』天使はこっそり人の心の様子を見ているようです。



作者の藤原さんは、小学校高学年時代、山目出身の鈴木明先生に担任していただいたそうです。当時から絵が得意だった藤原さんは、鈴木先生が自作された学芸会の物語を、いつか絵本にしてみたいという夢をもつようになったそうです。

小学校卒業からおよそ50年、藤原さんは夢を実現し、この2つの絵本を完成させました。物語の作者、鈴木明先生のおすすめにより、本校に絵本を寄贈いただきました。どちらも、絵にも物語にも、やさしさがあふれる絵本です。